



学校だより

令和8年9月号

学校HP

学校教育目標『笑顔いっぱい 夢いっぱい 未来を創る東っ子』

横浜市立茅ヶ崎東小学校



「早寝・早起き・朝ごはん」

校長 高橋 哲雄

長い夏休みを終え、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。まだまだ暑い日が続きますが、これからの季節は、学習にも運動にもじっくりと取り組むことができる「実りの秋」です。運動会をはじめさまざまな教育活動が予定されており、子どもたちが仲間と力を合わせて取り組む中で、大きく成長する時期でもあります。学校では、日々の授業や行事を通して、一人ひとりに確かな学力や豊かな心、健やかな体を育てていけるよう努めてまいります。

そのために大切となるのが、基本的な生活習慣です。学習意欲や体力、気力を高めるためには、「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとした規則正しい生活が欠かせません。全国学力・学習状況調査や全国体力・運動能力調査などでも、基本的な生活習慣と学力・体力との関係が指摘されています。学校でも朝会などで話をしていますが、学校生活のリズムを早く取り戻せるよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。実り多い秋となるよう、教職員一同力を合わせて教育活動を進めてまいります。保護者、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



防災への取組

9月1日は「防災の日」です。防災の日は、1923年に発生した関東大震災を教訓として定められました。また、この時期は台風の襲来が多い時期でもあります。今年の夏も全国各地で地震や大雨、洪水による被害が発生し、自然災害への備えの重要性を改めて感じさせられました。本校では、夏休み中に学校防災計画を見直し、警報発令時や災害発生時における児童の安全確保について改訂を行いました。改訂した内容については、改めてご家庭にもお知らせいたします。また、今月は総合防災訓練があります。地震や火災などが発生した際に、「どのように行動すれば自分の命を守ることができるのか」を、具体的に想定をしながら取り組みたいと考えています。学校では、日頃から子どもたちに「自分の命は自分で守る」ということを伝えています。かけがえのない命を大切にすることを育てるとともに、災害時には多くの人々が復旧や支援のために力を尽くしていることにも目を向けて、自分や周りの人を大切にできる子どもを育てていきたいと考えています。



おやじの会主催イベント

7月25日、おやじの会主催の恒例イベント「夜の学校で遊ぼう」が開催されました。何日もかけて事前準備を進め、当日も朝からたくさんの方が作業をしていました。

時間になると、子どもたち、保護者の皆さんが集まり始め、たくさんの人でにぎわっていました。天候が心配されましたが、体育館遊び、お化け屋敷、打ち上げ花火と盛りだくさんの内容で、子どもたちも大満足でした。おやじの会をはじめご協力いただいた皆様、ありがとうございました。OBの方もたくさん参加されていて、改めて茅ヶ崎東の素晴らしさ、つながりを感じることができました。

茅ヶ崎東小学校はたくさんの方に支えていただいておりますが、これらの取組は、皆さんが仕事でしていることではありません。「子どもたちのために、何かできることはないか」その思いが、人を動かし、地域を温め、支えてくださっています。子どもたちは、そうした大人の背中を、この学校の中でたくさんふれることができます。人を思いやること、誰かのために行動することの尊さを、言葉ではなく姿で学ぶことができることをありがたく思っています。